

工事名:本郷地区配水管布設替(その1)工事

質問	回答
<p>1 予定価格 管更生にかかる経費が高く、実行予算を組むと予定価格をかなりオーバーしてしまいます。この予定価格は適正な価格なのでしょうか？</p> <p>予定価格15,570,000円の内、管更生を行う下請業者への外注費が80%を超えています。残りの10数%の予算で管更生以外の施工・管理などを賄えるとの判断なのでしょうか？</p>	<p>見積徴収及び水道事業実務必携、土木工事標準積算基準書に基づき適切に金額を算定し、積算を行っております。</p>
<p>2 工期について 本工事は管更生(パルテムHL工法)を行う下請業者の日程に合わせる事になりますが、カメラ調査後の材料手配に2ヵ月かかると聞きました。事前準備・施工(掘削、管切断、管更生、管接合)の日数などを加味しますと工期が足りないと考えます。 工程的に冬季期間中に管更生の作業を行う事になり、降雪や低気温による作業日数の余裕も必要になると思われます。 日程調整等で工期内の施工が困難な場合、工期延期して頂けますか？</p>	<p>工期については、準備期間や休日、気象による作業不可能日を含めて算出しており、工期内に施工可能であると考えておりますが、設計と現場で相違があった場合や、不測の事態により工事の進捗に影響が出た場合は、工期延期について受注者と協議します。</p>
<p>3 北側 国道(歩道部)について 北側の掘削箇所が 国道(歩道部)となっておりますが、国交省などへの本工事に対する協議および許可はお済みでしょうか？</p> <p>工程的に冬季期間中に管更生の作業を国道(歩道部)にて施工を行う事となりますが、その点も事前に協議はお済みでしょうか？</p>	<p>道路管理者と協議済みです。</p>
<p>4 南側 既設水道管の位置について 発進(南側)掘削場所は8号線の交差点が近く、交通量も多い箇所です。既設の水道本管が斜めに布設されている箇所での立坑となっておりますが、道路に対して斜めに掘削すると道路を広く塞ぐ形になる為、大型車両の右左折に支障があり、片側通行で規制する事が難しくなり、かつ危険だと考えます。 なるべく道路中央部を掘削しない様に発進立坑の位置を道路の端に寄せ仕切弁に近い箇所で管切断・管更生作業することは可能ですか？</p>	<p>大型車両の通行を考慮し、北側は歩道内、南側は仕切弁の南まで仮設管を伸ばし、道路端での立坑を想定しておりますので、通行に影響がないものと考えております。 ただし、設計と現場条件に相違が発生した場合は、受注者と協議します。</p>
<p>5 交通誘導警備員について 仕様書には交通誘導警備員Bが日中2名となっておりますが、発進立坑(南側)・到達立坑(北側)の両方で作業を行う為、交通誘導警備員は2名では不足と思われれます。</p>	<p>本工事は、市道部の片側2車線の内1車線の規制、及び、国道部の歩道内規制にて、工事を施工することから交通誘導員2名でも安全に工事を施工できると考えております。 ただし、設計と現場条件に相違が発生した場合は、受注者と協議します。</p>
<p>6 立坑について 掘り上げた立坑ですが、夜間の安全管理(交通誘導)はどのようにお考えですか？</p> <p>設計に鉄板敷きの項目がありますが、発進立坑の箇所は交通量の多い交差点近くなので大型車の通行(ハンドルをねじった時など)により敷いた鉄板がズレてしまう危険性があります。</p> <p>また管更生(パルテムHL工法)を行うにあたり、開始から終了までの期間は(掘削、仮設管準備、管洗浄、管更生、養生、結果確認、管接合、埋め戻し復旧まで)合わせて2週間ほど2つの立坑を保持する事になります。 豪雨や、降雪時の対策はどのようにお考えですか？ 特に北側 国道(歩道部)は立坑が深い為、心配です。</p>	<p>可能な限り埋め戻しを行い、立坑は最小限としており、夜間についても覆工板による養生、及び、遠方からでも工事箇所が明確になる様、赤色灯の設置を想定しております。</p> <p>また、立坑の位置も歩道及び交差点から30m程度離れた道路端の位置である事、及び、バリケードを設置し、2車線開放する事で、通行の影響はないものと考えております。</p> <p>立坑保持についても、矢板及び鉄板にて保持できるものと考えております。 ただし、設計と現場条件に相違が発生した場合は、受注者と協議します。</p>